発言順位

1番

一般質問発言通告書

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 9月 5日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 6 番

本間 雄次郎

質問事項1 未来のある

未来のある子供を社会で育てるために

具体的内容

本来、子供の誕生は大変喜ばしいことだが、核家族化や少子高齢化により現役世代の負担は増加し、子育ての事情も時代とともに変化している。

人口減少にも関わらず今年度予算を「過去最大の予算」と声高に謳った三島市を私は、浮世離れしている、と批判した。261 億円の駅前再開発や100 億円の新庁舎建設など、時代遅れな建設事業が予算の多くを圧迫しているが、インフラ整備、防災などに並び子供への教育は欠かすことができない。予算割合を大きく見直し、子供に対し本気で取り組む必要があると考える。

- 1 みしまめ育児サポーター(多胎児等を養育する家庭でサポートする保育士)の稼働状況は。
- 2 市内のベビーシッター利用と子育てに係る家事代行利用状況は把握できているか。
- 3 ベビーシッター利用及び子育てに係る家事代行利用に対する助成金やみしまめ育児サポーター増員等の可能性はあるか。

質問事項2 新庁舎整備における事業費見直しのために

具体的内容

先日、市はアンケートで市民の6割が望んだ、とし事業費100億円の南二日町広場を整備地案とした。今後、出席議員の3分の2が承諾すれば、南二日町に市の所在地を変更することとなる。しかし私は進め方や内容に相当な疑問が残る。庁舎建設費は坪単価約230万円。立体駐車場建設費の坪単価は114万円。その後、高すぎるとの私の指摘に「当然ここまでかけるつもりはない」という市の答弁であった。

- 1 アンケート資料ではかけるつもりのない単価を基に110億円の北田町か100億円の南二日町か、と比較させたが、なぜ高単価を基とし、10億円の差を提示したのか。
- 2 南二日町広場における 100 億円の内訳のうち、ボーリング調査費用や道路改良などの周辺整備費など現在提示されていない費用項目で、今後考えられるものは他に何があるか。

質問事項3

三島駅南口東街区再開発事業の失敗を防ぐために

具体的内容

現在、既存建物の解体工事を中心に完成へ突き進む本事業。しかし竣工後の展望は「にぎわい」という曖昧な一言で片付けられ、詳細は見えないままである。再開発に限らず、全国において駅前商業施設はにぎわいや発展を夢見るも、あえなく人口減少の波に飲まれ、破綻するケースが多発している。三島市を中心とする地権者やデベロッパー、コンサルなど多数の事業者が複雑に入り組む本事業は着工された今、後戻りはできない。

豊岡市長の最大公約であるこの再開発事業が「民間事業だ」という理由で明言が避けられてきたが、本事業の失敗を防ぐためにも、竣工後の運営体制等の詳細について伺う。

- 1 収支予想のために、定期借地のホテルや、他テナントには何が入るのか伺う。
- 2 床の取得など、今後市が負担する可能性のあるものはなにか。
- 3 令和5年9月にも伺ったが、市が運営する立体駐車場の収支予想を改めて伺う。